

## ポイント&注意点！（実演及び資料説明より）

- \*100均商品を含め、既製品は多数あるが、実際に使うことで、使いやすさが見えてくる。  
大きさの確認は必須。買った物は試す！
- \*高いお金をかけなくても、自分で作れる！自分で作ることは大事！
- \*ジップロックに45ℓポリ袋、ペットシート（小）、防臭袋を入れ、2～3セット携帯する。  
男性は、防臭袋、ペットシート（小）でも可。
- \*ポリ袋は、45ℓの方が使いやすい。市販の物は、30ℓの物もあり注意が必要。
- \*トイレットペーパーは、紐を通して首や斜め掛けをして使用する。紐は、幅広の方が首にかけた時安全に使用できる。衛生面の確保や個人の物として使用できる利点がある。またジップロックを被せると（穴を開けて紐を出す）、雨天時にも濡らすことなく使用できる。衛生面でも良し。
- \*尿と便のトイレを分けると良い。尿は繰り返し使用できる。また、尿の時は、紙を別に処理すると良い。紙を混ぜてしまうと、凝固剤の効果が弱まる。
- \*野グソは環境悪化を招く（庭に穴を掘り腐葉土をかければ…できなくもないが、そこに何十人（何十回）分もの糞便がある事を想像してみて。できないよね。そして！特に尿は✖。分解されるどころか、匂いは残り続け悪臭へ…。また、側溝で用を足したり、流したりしたら、その汚物は手賀沼に流れ着く、その水が生活用水になる。溢れだしたら、汚物まみれに！絶対にしないで！
- \*汚物は、可燃ごみ！

## ②防災ビデオ（自作）上映

「阪神淡路大震災から30年…

生き抜くための防災、そして One for all All for one

この地震からは多くの教訓があった」

★防災に対する意識を少しでも持ってもらいたいと願い作成。ジョイナスの活動でも、地域活動の中で、「体験の場」として活かし、地域に広めていけると良い。

## (2) 次年度の取り組みについて

### ①防災キャンプ（6月頃：時期検討）

⇒実施決定！

- ・6月予定で調整する。場所は、メンバー宅敷地を借用。  
車中泊や携帯トイレを作成し、実際使ってみるなど、体験から学んで行く。  
食事もポリ袋炊飯や温めて食べるレトルトカレーなどで対応する。
- \*ラインにて、日時と内容を決めていく。

### ②防災すごろく作り

⇒作成決定！

- ・徳島県防災育成センターで発行されている「防災すごろく」が参考になるのでは？  
内容もよく、アイテムカードがあり、ゲーム性も高い